

2006年12月2日
指導者育成委員会
2007年6月14日
常務理事会
2007/08/21

上級指導員の飛び級制度について

指導員資格をもっていない者が上級指導員養成講習会を受講する場合、J T A宛に申請し、許可を得なければならない。

- 1) 申請は、各都道府県テニス協会及び各地域テニス協会から J T A 指導者育成委員会宛に行う。
- 2) 申請用紙は別紙を使用する。特に該当者の実績については、詳細に記入すること。
- 3) 申請条件は、以下のいずれか一つを満たす事とする。
 - ①過去に全国大会に出場した実績を持つ中学校、高等学校のテニス部顧問であり、全国大会引率の経験を持つ者
 - ②当該テニス協会の活動に多大な貢献をしている者。
 - ③その他特別に考慮すべき活動・業績がある者。
- 4) 飛び級制度によって上級指導員養成講習会を受講する者は、指導員養成講習会の専門科目の受講を免除されるものとする。従って、「共通科目Ⅰ」及び「共通科目Ⅱ」を受講しなければならない。「共通科目Ⅰ」及び「共通科目Ⅱ」の履修は、原則として上級指導員養成講習会専門科目の受講年度に受講することが望ましい。
- 5) 各都道府県からの申請は、上級指導員養成講習会受講年度の4月末日とする。
- 6) J T A 指導者育成委員会は、各都道府県テニス協会からの申請に基づき、指導者育成常任委員会の議を経て、飛び級の可否を決定し、上級指導員養成講習会開催までに、当該テニス協会宛、連絡する。

以上

年 月 日

(財)日本テニス協会
公認指導者養成委員会
委員長 松原慶子 殿

団体名
代表者
役職・氏名

印
印

上級指導員飛び級申請書(H21)

上級指導員養成講習会の受講をお認めいただきますよう、お願い申し上げます。

氏名	フリガナ	性別	生年	西暦 年 月 日 (歳)
		男・女	月日	
現住所	〒 TEL:			
勤務先	名称:			
	住所 〒 TEL:			
指導実績・引率実績	年 月			
テニス協会その他の活動	年 月			
推薦理由				